

|       |   |             |                 |          |
|-------|---|-------------|-----------------|----------|
| 団体名   | 東北アウトドア情報センター   |             | 略称              | TOI (とい) |
| 外国語表記 | Tohoku Outdoor Information Center   |             |                 |          |
| 代表者   | 【役職名】 代表 【氏名】 八嶋 寛 (YASHIMA Hiroshi)  |             |                 |          |
| 団体格   |   |             |                 |          |
| 設立    | 2001年12月25日   | 会計年度        | 7月1日から6月31日まで   |          |
| 事務局   | 【役職名】 代表兼事務局長 【氏名】 八嶋 寛<br>所在地 〒983-0851<br>仙台市宮城野区榴ヶ岡5 みやぎNPOプラザ25<br>TEL 090-8616-1397 FAX なし<br>E-mail toimail@nifty.com<br>URL http://toi2015.o.oo7.jp/   |             |                 |          |
| 会員数   | 役員 4人   | 団体会員 0団体    | 個人会員 80人        | 有給職員 0人  |
| 年会費   | 団体 / 10,000円  | 個人 / 2,000円 |                 |          |
| 財政    | 基本財産 / 200千円  |             | 年間事業費 / 1,200千円 |          |
| 設立目的  | 1990年に8名の有志により「山岳博物館」創設を目標とした「懇談会」の集まりを持ち、仙台市博物館での展示会「山の先達・二人展」（マナスル登山の榎恒氏とピッケルの山内東一郎氏）の開催や、創設構想のための資料の作成などの活動を続けて来ました。2001年12月にその会を発展的に解消して、「東北アウトドア情報センター」を発足しました。その後、登山、アウトドア、福祉、災害時などの安全について考え、研究しながら情報収集と提供をすることを目的として活動しています。   |             |                 |          |
| 主な事業  | 発足記念事業として開催しました「安全登山シンポジウム」や「福祉登山」を続けており、「みやぎ蔵王福祉登山」（共催・蔵王町、後援・宮城県、宮城県社会福祉協議会など）は2011年に第10回目の開催となりました。この企画では蔵王町から平成24年に表彰を受けました。<br>①2004年からTOI登山講座を開催し、入門、応用、リーダー養成、クライミング、海外登山など、目的にあわせた各講座をレクチャーし、「安全登山」の研究を続けております。<br>②福祉登山は毎月1回、障がい者や高齢者、車椅子の方、その家族、介護者と楽しむ「福祉企画」を開催し、宮城県内での散策、登山などのアウトドアを楽しんでおります。参加費は現地集合で千円です。<br>③野山ウォークは毎月2回、金曜日に高齢者や初心者向けとして仙台市青葉区の愛子付近を散策し、植物観察も実施しております。参加費は現地集合で千円です。<br>④野外安全キッズ講座は、親子で参加して頂き野外での安全を考え、レクチャーする講座で、月2回程度日曜日に開催しております。<br>⑤「防災アウトドア術」という新たな本を2015年3月に出版し、そのテーマを基に座学講座や実技講座をスタートさせた。「子ども向け防災アウトドア術・ワークショップ」を9月から12月迄、東北歴史博物館（宮城県立）との共催で5回開催。子どもから高齢者まで、広く防災に取り組む活動を進めて行きます。<br>⑥企画展「ヒマラヤへの憧れ～東北人の登山記録から防災アウトドアへ～」を2015年12月15日から2016年3月21日まで東北歴史博物館（宮城県立）で開催しました。ヒマラヤなどを舞台とした海外での東北人の活動を紹介する活動を進めて行きます。<br>⑦それらの活動内容はHOIのHPで予定のお知らせや報告をし、機関紙「TOI通信」として季節毎に発行しております。 |             |                 |          |
| 一言PR  | 地球規模で自然災害が多発する中で、防災アウトドア術（知識、技術）を広めて行く取り組みをスタートさせました。   |             |                 |          |